

事業番号	15 01 23	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全施設整備事業			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	交通規制課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保		E-mail	polic-kotsukisei@pref.nagano.ig.jp		
		2 交通安全対策の推進		実施期間	S35 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全施設整備事業を実施することにより、交通環境の改善を行い、県民の生命・身体・財産を交通の危険から守るとともに、観光立県長野としてのイメージアップ、交通の円滑化を図る。</li> <li>高齢者・通学児童などの交通弱者に重点を置いた、交通安全施設整備の一層の充実を図る。</li> <li>通学路の緊急合同点検結果に基づき、教育委員会や道路管理者との協働で、通学路安全対策整備を図る。</li> </ul>				
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年末【◆交通事故死者数…100人 ◆交通事故死傷者数…12,362人】</li> <li>平成25年、交通事故死者数100人に対し、高齢者の死者数が49人と全体に占める割合が、49%に及んでいる。</li> <li>安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者と協働で、安全対策を計画的に推進している。</li> </ul>				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法、交通安全対策基本法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全施設整備を通じて道路における危険防止と交通の円滑化を実施し、交通事故の総量抑止と交通事故死傷者の減少を図る。</li> <li>死傷者数の減少の定着化(H26年目標:交通事故死傷者数 11,100人以下)</li> </ul>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		H27
			(当初)	(決算)	(当初)
	1、交通安全施設整備	直接	1,456,476	1,531,352	1,495,743
			合計	1,456,476	1,531,352
					1,495,743

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	104,693	111,264		
	当初予算	1,439,665	1,501,347	1,456,476	1,495,743
	補正予算	266,815	173,867	75,286	0
	合計(A)	1,811,173	1,786,478	1,531,762	1,495,743
	一般財源	917,869	582,902	713,547	466,538
	県債	422,000	597,000	385,000	614,000
	国庫支出金	471,304	606,576	433,215	415,205
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	1,694,515	1,747,132	1,531,352	
概算人件費	職員数(人)	9.00	9.00	9.00	9.00
	概算人件費(C)	74,322	74,322	74,322	74,322
	概算事業費(B(A)+C)	1,768,837	1,821,454	1,605,674	1,570,065

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
交通事故死傷者数	12,362人	11,100人以下	11,586人	未達成	11,100人以下

目標に対する成果の状況	交通事故死傷者数は、平成14年以降減少傾向にあり、平成25年中は12,362人、平成26年中は11,586人と、目標には達しないが年々減少しており、事業の効果が認められる。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も増加が予想される高齢者や、保護されるべき子供等の交通弱者を交通事故から守ると共に、増加する老朽施設の更新整備を図るため交通安全施設整備事業を継続して推進する必要がある。
--------------------	--